

矢場とん カンボジア便り Vol.22



2018年度　第1班が3月4日～3月9日 カンボジアに行ってきました。

3月7日に、ついに目標であった第5校目のスクールの開校式が行われました。当初の予定通り、3校目のスクールを増築し、低学年の子だけでなく、高学年の子どもたちも通えるようになりました。
皆さまからの支援物資と一緒に、NPO法人「富士明るい社会づくりの会」の方から寄贈いただいた安全帽子を子どもたちにプレゼントしました。日差しと、目立つ黄色によって車やバイクから子どもたちを守れると、大変喜ばれました。

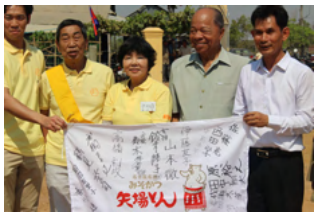
初めてカンボジアに行くスタッフが殆どでした。子どもたちの中にはまだ、裸足の子がいる現状を目の当たりにして、毎日のまかない募金を続けていこうという気持ち、自分たちの今の生活への感謝、物を大切にする気持ちを忘れてはならない、という事を改めて実感した研修でした。また、子どもたちのキラキラした笑顔を見て、もっと頑張ろうと元気を貰う事が出来ました。
まかない募金や、支援物資を集めるだけでなく、現地を訪れ、子どもたちと交流する事を引き続き行っていきます。
今後ともご理解、ご支援の程よろしくお願い致します。

矢場とんスタッフ













念願の5校目の
スクールの開校式です!
たくさん勉強してくださいね!







交流会で相撲をしました!初めて見る浴衣にみんな興味津々でした!



安全帽子のかぶり方を
日本の子どもたちの
写真を見せて説明しました。





社長自らもカレー作り!
子どもたちも大喜びでした!



完成したぬりえを皆の前で
発表しました!上手に塗れました!





男の子たちは裸足
でサッカー!
元気いっぱいです!



安全帽子、歯ブラシ、衣類、ピアニカ、文房具などをプレゼントしました。
皆様からのご支援、誠にありがとうございます。